

吉祥寺校 / 水村佐和子

# 私ときもの

KIMONO & I

きものは、祖母が日常きものだったのと、テレビ時代劇全盛期もあり、身近なものでした。

女鼠小僧（小川真由美さん）の紫ずきんがかっこよくて、よく風呂敷を頭に巻きつけていた気がします。最初のヒーローは赤影さんですし。

印象深いのは七歳の七五三で、当時は自宅を着せるお家が多かった例にもれず、祖母と母が着せてくれたのですが、つくり帯だった筈なのに一時間以上もかかり、そしてお参りに行ってびら箸を落としてしまい、疲れ切ってしまったり、とても怒られたり、そして気恥ずかしかったりしました。でもその白い振袖が、最初に好きと思ったきものの気がします。

大人になって長沼の扉をたたいてからは、認定校で過ごした時間も長く、認定校発表会に向けて振袖に福良雀を鏡無しでできる練習やミニショーをするために、プログラムやチケットを作ったり、ショーの動きを考えたりと、通常の授業だけでなくきものを楽しんだ気がします。今考えるととんでもないことだらけですが。

でもそれは、とてもいい思い出であり人間的に成長させてくれたものでもあります。